流通業務総合効率化事業の実施に関する基本的な方針(平成二十八年農林水産省、経済産業省、国 土交通省告示第二号) 新旧対照表 ※第5のみ抜粋

改正後 改正前 第一~第四 (略) 第一~第四 (略) 第五 中小企業者が実施する流通業務総合効率化事業に関する事項 第五 中小企業者が実施する流通業務総合効率化事業に関する事項 (略) (略) 1 1 2 事業実施の計画性 2 事業実施の計画性 中小企業流通業務総合効率化事業の実施に当たっては、一般に中 中小企業流通業務総合効率化事業の実施に当たっては、一般に中 小企業者は経営基盤が脆弱であることを踏まえ、中小企業者の経営 小企業者は経営基盤が脆弱であることを踏まえ、中小企業者の経営 実態、環境条件の変化等を十分に把握し、長期的な視野に立って今 実態、環境条件の変化等を十分に把握し、長期的な視野に立って今 後のあり方を展望した上で、適切な運営方針及び運営計画を作成す 後のあり方を展望した上で、適切な運営方針及び運営計画を作成す るよう努めるものとする。 るよう努めるものとする。 中小企業者同士の連携による中小企業流通業務総合効率化事業で 中小企業者同士の連携による中小企業流通業務総合効率化事業で あっても、他の流通業務総合効率化事業と同じく、少なくとも流通 あっても、他の流通業務総合効率化事業と同じく、少なくとも流通 業務のうち輸送、荷役、保管、荷さばき及び流通加工を一体的に行 業務のうち輸送、保管、荷さばき及び流通加工を一体的に行うこと うことは必要であるが、各中小企業者の物流をめぐる状況、取引実 は必要であるが、各中小企業者の物流をめぐる状況、取引実態、費 熊、費用負担能力等を勘案した上で、全体としての効率性に配慮し 用負担能力等を勘案した上で、全体としての効率性に配慮しなら、 ながら、重点的に取り組む流通業務に段階を設けることも重要であ 重点的に取り組む流通業務に段階を設けることも重要である。 る。

(略)

第六

第六

(略)